平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場会社名　株式会社 エフティコミュニケーションズ　　上場取引所　東
コード番号　2763　URL　http://www.ftcom.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 平﨑　敏之
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員コーポレート統括部長　(氏名) 山本　博之　TEL 03-5847-2777

四半期報告書提出予定日　平成25年8月9日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	11,409	4.8	584	△23.3	609	△22.0	424	△1.0
25年3月期第1四半期	10,885	0.2	762	593.5	781	654.4	428	―

(注)包括利益　26年3月期第1四半期　420百万円　(△3.0%)　25年3月期第1四半期　433百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	3,748.97	3,496.58
25年3月期第1四半期	3,963.03	3,863.78

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	17,789	7,226	34.7
25年3月期	19,133	7,023	31.2

(参考) 自己資本　26年3月期第1四半期　6,177百万円　25年3月期　5,977百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	1,000.00	―	2,000.00	3,000.00
26年3月期	―				
26年3月期(予想)		1,000.00	―	20.00	―

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

当社は平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行う予定です。平成26年3月期(予想)の1株当たり配当については、株式分割を考慮した額を記載しております。詳細は、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧下さい。

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	17,500	△19.7	1,600	△2.0	1,650	△2.8	850	△5.0	75.12
通期	32,000	△30.3	3,240	4.2	3,400	3.5	1,800	2.3	159.09

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

連結業績予想における1株当たり当期純利益については、株式分割を考慮した額を記載しております。詳細は、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧下さい。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	115,248 株	25年3月期	115,090 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	1,947 株	25年3月期	1,947 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	113,202 株	25年3月期1Q	108,138 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)
本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(株式分割について)
当社は平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の割合をもって株式分割を行う予定です。
これに伴い、平成26年3月期の1株当たり業績予想及び配当予想は株式分割を考慮した数値を記載しておりますが、株式分割を考慮しない場合の1株当たり数値は以下のとおりとなります。
(1)平成26年3月期の連結業績予想
第2四半期(累計)7,512円62銭、通期15,909円07銭
(2)平成26年3月期の配当予想
第2四半期末 1,000円、期末 2,000円、年間配当金合計 3,000円

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… 4
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 4
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 4
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 4
３．四半期連結財務諸表 …… 5
（１）四半期連結貸借対照表 …… 5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州経済の停滞や中国等新興国の経済成長に陰りがみられ先行き不透明な状況が続いておりましたが、昨年末の政権交代による新政権の経済政策や日本銀行による金融緩和策等により円安・株高へとシフトし、景気回復への期待感が増してまいりました。

当社グループが属する情報通信業界は、スマートフォンやタブレット型端末等の普及に急速な伸びが見られ、またＬＴＥ等の高速無線通信の契約者数の大幅な増加等、インターネット環境の整備や高速化の進展により市場環境は堅調に推移しました。また、ＬＥＤ照明市場におきましても、環境問題に対する意識の高まりや東日本大震災後の節電対策、次世代照明としてのＬＥＤ照明の採用が進み、市場では引き続き高い成長性が見られました。

このような事業環境のもと、当社グループは、コア事業でありますビジネスホン・ＯＡ機器等情報通信機器販売を中心としたフロー型収益確保に加え、当社グループが運営するＩＳＰ及び定額保守サービス販売を中心としたストック型収益の積み上げの促進ならびにＬＥＤ照明を中心とした環境関連商材の更なる販売強化に注力しました。また、当社グループの今後の拡大及び経営幹部となりうる優秀な人材確保を目的とし、新卒者の採用に重点を置いた人事・採用戦略が効を奏しつつあり、当第１四半期連結累計期間における新卒新入社員の入社数は、昨年を上回る128名となりました。一方で、プリンタ印字廻りの消耗品やファニチャー関連商材を取り扱うマーキングサプライ事業におきましては、円安による輸入商品の仕入価格の上昇により十分な利幅の確保が困難な状況となりました。

なお、当社の議決権46,400個（総株主等の議決権に対する割合41.01％）を所有する株式会社光通信は、平成25年６月27日付にて当社の親会社となりました。

以上により、当第１四半期連結累計期間の当社グループの売上高は、前年同四半期の10,885百万円から524百万円増加し、11,409百万円（前年同四半期4.8％増）となり、営業利益は、前年同四半期の762百万円から177百万円減少し、584百万円（前年同四半期23.3％減）となりました。経常利益は前年同四半期の781百万円から171百万円減少し、609百万円（前年同四半期22.0％減）となり、四半期純利益は前年同四半期の428百万円から４百万円減少し、424百万円（前年同四半期1.0％減）となりました。

なお、各セグメントにおける業績は、下記のとおりであります。

（法人事業）

法人向け販売におきましては、引き続き、コア事業でありますビジネスホン・ＯＡ機器等情報通信機器の販売強化並びにパートナー企業の開拓に注力しました。また、ＬＥＤ照明販売では、多様な顧客ニーズに対応するため、新商品の投入等商品ラインナップの充実を図りました。さらに、ＬＥＤ照明における拡販のための取組みとして設立した合弁会社においてもＬＥＤ販売本数が好調で売上に貢献する等、ＬＥＤ照明販売におけるパートナー戦略の拡充にも注力しました。

ＷＥＢ商材販売及びＩＳＰ事業におきましては、ＷＥＢ制作サービス及びＩＳＰの販売に引き続き注力するとともに、新商材であるソーシャルメディア関連の法人向けサービスの販売を強化しました。

電気通信設備工事・保守におきましては、東京都葛飾区に首都圏工事センターを新設し、首都圏エリアにおける工事・保守業務の効率性を図りました。また、当社グループ外からの電気通信工事案件の受注強化にも引き続き注力しました。

以上により、売上高は前年同四半期の4,900百万円から731百万円増加し、5,632百万円となり、セグメント利益（営業利益）は、前年同四半期の657百万円から12百万円増加し、670百万円となりました。

（コンシューマ事業）

光ファイバー回線サービス及びＩＳＰの一般消費者向け販売におきましては、昨年度に引き続き将来を見据えたストック収益の積み上げに注力しました。中でも高い成長性が見込まれるモバイルブロードバンド市場に着目したモバイルＬＴＥの販売に人員を投入することにより、着実に販売数を伸ばす等、堅調に推移しました。

ドコモショップにおきましては、引き続き需要の高いスマートフォン及びタブレット型端末の拡販に努めた結果、販売数は堅調に推移しました。

以上により、売上高は前年同四半期の1,102百万円から164百万円増加し、1,267百万円となり、セグメント利益（営業利益）は、前年同四半期の100百万円から35百万円減少し、64百万円となりました。

（マーキングサプライ事業）

マーキングサプライ品（プリンタ印字廻りの消耗品）及びファニチャー関連商材販売においては、円安による輸入商品の仕入価格の上昇により十分な利幅の確保が困難な状況となりました。

なお、平成25年６月24日より株式会社ＳＡＭホールディングスがハイブリッド・サービス株式会社に対する公開買付けを実施し、当社は保有する全ての株式を応募し、平成25年７月26日付にてハイブリッド・サービス株式会社及びその連結子会社は当社連結グループから外れることとなりました。

以上により、売上高は前年同四半期の4,987百万円から259百万円減少し、4,728百万円となり、セグメント損失（営業損失）は、前年同四半期の42百万円の利益から80百万円減少し、38百万円の損失となりました。

（２）財政状態に関する説明

当第１四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度に比べ1,344百万円減少し、17,789百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が968百万円、現金及び預金が391百万円減少したこと等によるものであります。

当第１四半期連結会計期間の負債は、前連結会計年度に比べ1,546百万円減少し、10,563百万円となりました。これは、未払法人税等が961百万円、その他流動負債が184百万円、長期借入金が154百万円、短期借入金が71百万円、支払手形及び買掛金が64百万円、賞与引当金が50百万円減少したこと等によるものであります。

当第１四半期連結会計期間の純資産は、前連結会計年度末に比べ202百万円増加し、7,226百万円となりました。これは、利益剰余金が198百万円増加したこと等によるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成25年7月23日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,148,369	5,756,716
受取手形及び売掛金	6,487,594	5,519,135
商品	2,811,209	2,907,037
原材料及び貯蔵品	11,226	10,333
その他	1,174,719	1,077,567
貸倒引当金	△208,404	△202,974
流動資産合計	16,424,714	15,067,816
固定資産		
有形固定資産	1,193,908	1,192,891
無形固定資産		
のれん	35,266	30,426
その他	130,376	119,802
無形固定資産合計	165,643	150,228
投資その他の資産		
その他	1,432,160	1,460,879
貸倒引当金	△82,888	△82,536
投資その他の資産合計	1,349,271	1,378,342
固定資産合計	2,708,823	2,721,462
資産合計	19,133,538	17,789,279
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,624,434	3,560,423
短期借入金	2,589,974	2,518,974
1年内返済予定の長期借入金	767,597	724,746
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
未払法人税等	1,073,907	112,485
賞与引当金	227,386	177,177
返品調整引当金	47,320	50,720
移転損失引当金	5,094	－
その他	2,848,142	2,663,297
流動負債合計	11,203,856	9,827,825
固定負債		
社債	60,000	50,000
長期借入金	716,971	562,506
退職給付引当金	43,386	37,490
その他	85,812	85,270
固定負債合計	906,170	735,267
負債合計	12,110,027	10,563,092

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年３月31日)	当第１四半期連結会計期間 (平成25年６月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,226,745	1,229,688
資本剰余金	1,155,847	1,158,790
利益剰余金	3,909,182	4,107,286
自己株式	△330,036	△330,036
株主資本合計	5,961,738	6,165,729
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,981	4,431
繰延ヘッジ損益	2,495	2,547
為替換算調整勘定	3,221	5,239
その他の包括利益累計額合計	15,698	12,218
新株予約権	64,596	70,259
少数株主持分	981,476	977,979
純資産合計	7,023,510	7,226,186
負債純資産合計	19,133,538	17,789,279

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成25年４月１日 至 平成25年６月30日）
売上高	10,885,363	11,409,574
売上原価	7,312,603	7,686,624
売上総利益	3,572,759	3,722,949
返品調整引当金繰入額	15,518	3,399
差引売上総利益	3,557,240	3,719,549
販売費及び一般管理費	2,794,560	3,134,635
営業利益	762,680	584,913
営業外収益		
受取ロイヤリティー	17,235	21,092
その他	21,592	25,433
営業外収益合計	38,828	46,526
営業外費用		
支払利息	16,463	13,257
為替差損	－	1,084
持分法による投資損失	2,348	4,816
その他	997	2,422
営業外費用合計	19,809	21,581
経常利益	781,700	609,858
特別利益		
投資有価証券売却益	－	4,486
特別利益合計	－	4,486
特別損失		
投資有価証券評価損	28,244	－
固定資産除却損	205	1,285
特別損失合計	28,449	1,285
税金等調整前四半期純利益	753,250	613,060
法人税、住民税及び事業税	264,608	232,897
法人税等調整額	51,162	△37,115
法人税等合計	315,771	195,781
少数株主損益調整前四半期純利益	437,479	417,278
少数株主利益又は少数株主損失（△）	8,924	△7,111
四半期純利益	428,554	424,390

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成25年４月１日 至 平成25年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	437,479	417,278
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,349	△6,590
繰延ヘッジ損益	△3,530	659
為替換算調整勘定	△3,828	8,950
持分法適用会社に対する持分相当額	－	－
その他の包括利益合計	△4,008	3,019
四半期包括利益	433,470	420,298
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	427,884	423,795
少数株主に係る四半期包括利益	5,585	△3,497

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。